

第2章 公共施設に対する市民アンケート調査

1 本章の目的

本章では、市民の意見を考慮するために実施したアンケートの調査結果を示し、市民が公共施設についてどのような考えを持っているかを整理します。

2 調査概要

(1) 調査目的

本計画の策定にあたり、市民の公共施設の利用状況を確認し、市民ニーズに合った施設の規模や配置とすることを目的として実施しました。

(2) 調査期間

発送日：平成29年8月30日

回収期限：平成29年10月6日

(3) 調査対象

市民（平成29年6月30日現在の住民基本台帳登録者のうち、満18歳以上の塩竈市民（ただし外国人を除く））の中から、2,000人を無作為抽出しました。

(4) 配布・回収

郵送による配布・回収。

配布数：2,000通 有効回答数：814通 回収率：40.7%

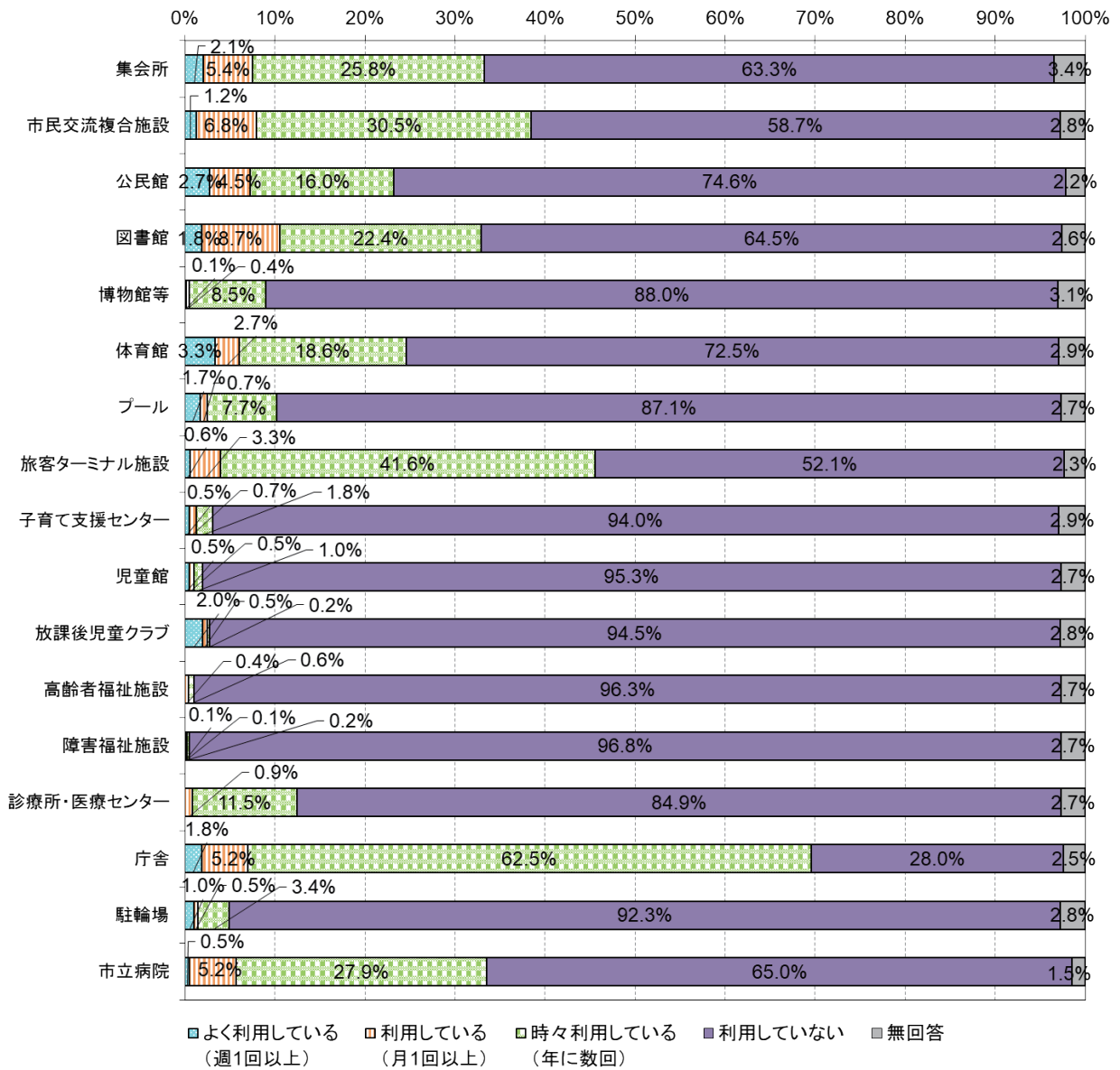
3 設問一覧

I	回答していただくあなた自身についてお伺いします。
問1	あなたの性別をお聞かせください
問2	あなたのご年齢をお聞かせください
問3	ご職業などの状況をお聞かせください
問4	あなたは、塩竈市にお住まいになって何年になるかをお聞かせください。
問5	あなたの家族構成をお聞かせください。
問5-a	問5で3・4・5とお答えした方にご質問します。中学生以下の子どもの有無
問6	あなたのお住まいの町名をご記入ください。（例：青葉ヶ丘、旭町など）
問7	あなたは市内の移動には主に何を使いますか。最も使用するものを一つお選びください。
II	あなたの公共施設の利用状況についてお伺いします。
問8	最近1年間の塩竈市内の公共施設の利用状況を選択してください。（注）ご家庭で利用されている場合も含まれます。
問9	問8において、「4.利用していない」を選択した公共施設についてお聞きします、その公共施設を利用していない理由を選択してください。
III	今後の公共施設の考え方についてお伺いします。
問10	あなたが、将来にわたって必要な公共施設を以下の選択肢より5つまで選び、数字に丸をつけてください。
問11	市の公共施設の現状や課題について、どのくらい関心をお持ちですか。
問12	今後の公共施設の考え方について、あなたの考え方に最も近いものを一つ選んでください。
問13	あなたは、今後の公共施設の整備や施設の考え方について、どのように考えますか。
問14	今後の公共施設に関する取り組みについて、ご意見があればお聞かせください。

4 アンケート結果

(1) 公共施設の利用状況

図 2-1 分類別の公共施設の利用状況(N=814)

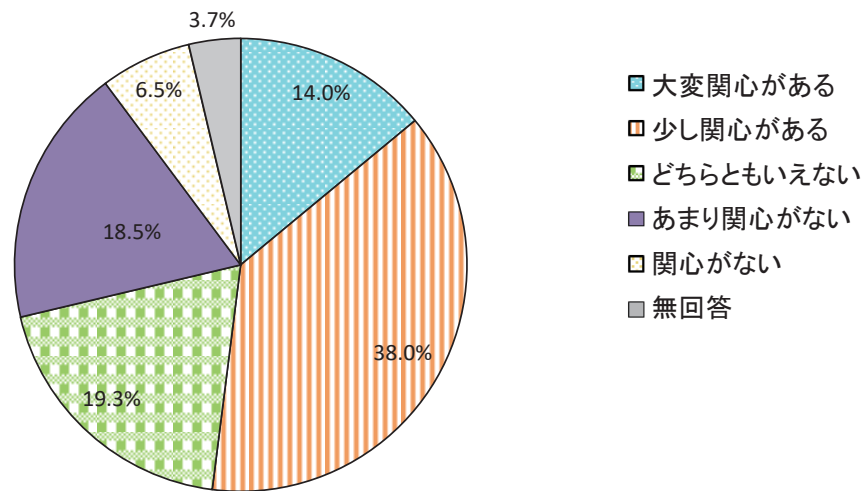


公共施設利用頻度が比較的高い「よく利用している(週1回以上)」「利用している(月1回以上)」という回答者の割合が最も多い分類は、図書館の10.5%であり、2番目は市民交流複合施設の8.0%です。

「利用していない」という回答者の割合が最も多い分類は、障害福祉施設の96.8%であり、2番目は高齢者福祉施設の96.3%です。

(2) 今後の公共施設の考え方

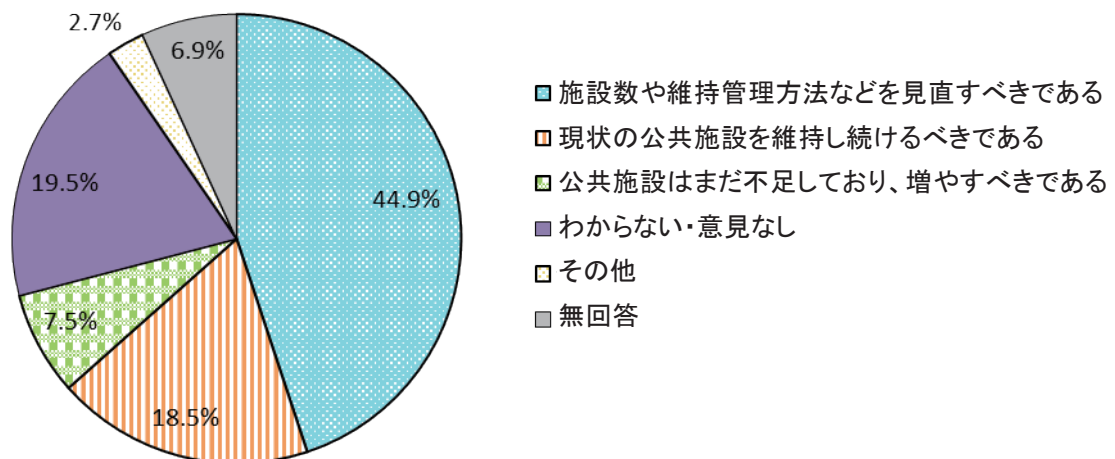
図 2-2 市の公共施設の現状や課題への関心(N=814)



市の公共施設の現状や課題について、「大変関心がある」と「少し関心がある」回答者を合わせると52.0%であり、半数以上が公共施設へ関心を寄せていることがわかります。

一方で、「関心がない」回答者の割合は6.5%であり、「あまり関心がない」回答者の割合は18.5%です。

図 2-3 今後の公共施設の考え方について(N=814)

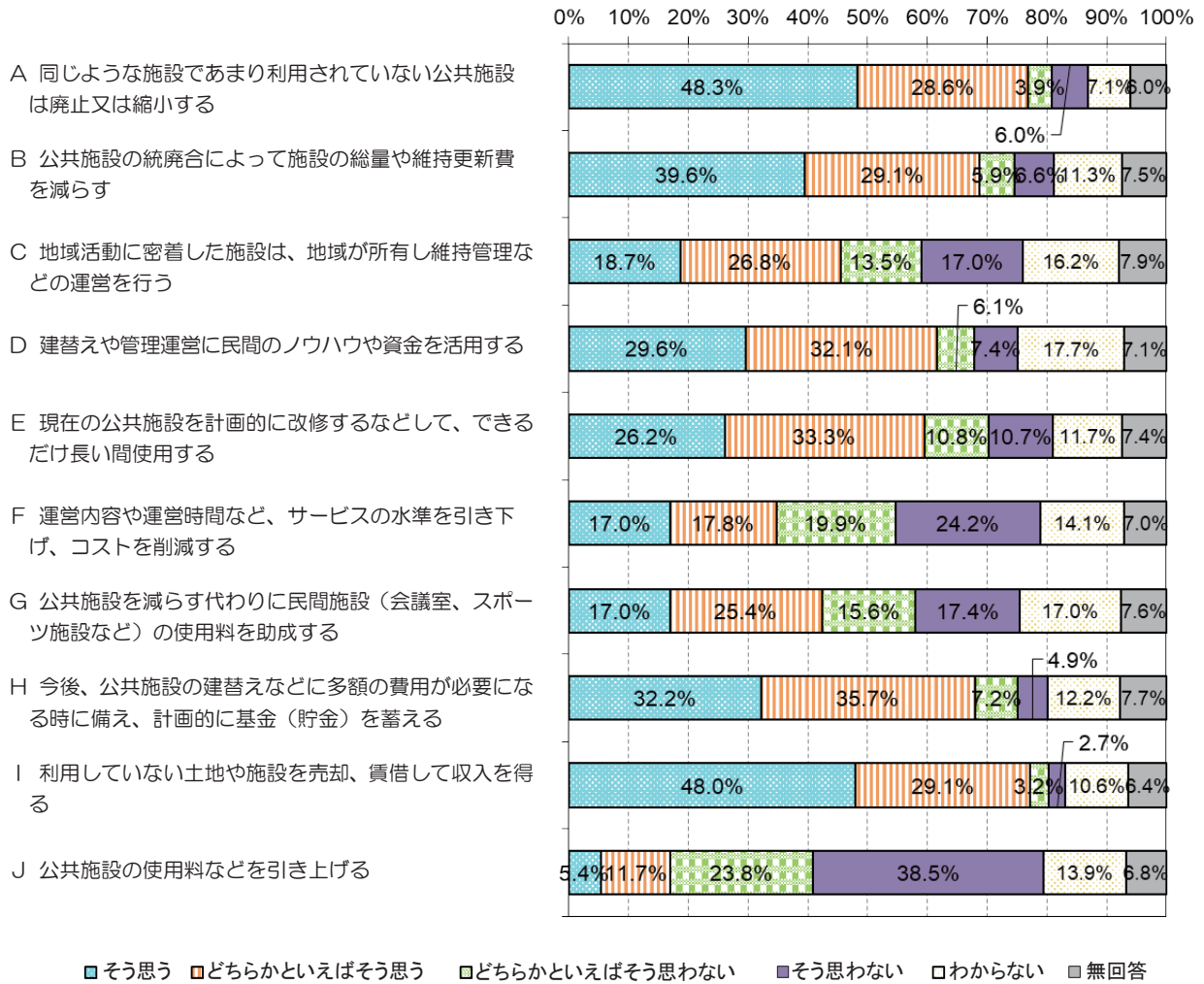


今後の公共施設の考え方について、最も多い考え方は「施設総量や維持管理方法等を見直すべき」が44.9%であり、2番目は「わからない・意見なし」が19.5%です。

また最も少ない考え方は「その他」が2.7%であり、2番目は「公共施設はまだ不足しており、増やすべきである」が7.5%です（無回答を除く）。

(3) 今後の公共施設の整備や施設の方への意向

図 2-4 今後の公共施設の整備や施設の方への意向 (N=814)



公共施設の整備や考え方に対し、50%以上の回答者が「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と感じたのは、「A 同じような施設であまり利用されていない公共施設は廃止又は縮小する」、「B 公共施設の統廃合によって施設の総量や維持更新費を減らす」、「D 建替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する」、「E 現在の公共施設を計画的に改修するなどして、できるだけ長い間使用する」、「H 今後、公共施設の建替えなどに多額の費用が必要になる時に備え、計画的に基金（貯金）を蓄える」、「I 利用していない土地や施設を売却、賃借して収入を得る」となります。

「どちらかといえばそう思わない」または「そう思わない」と感じた回答者の方が多かったのは「F 運営内容や運営時間など、サービスの水準を引き下げ、コストを削減する」、「J 公共施設の使用料などを引き上げる」となります。